

Moodle プラグイン開発ハンズオンワークショップのご案内

学習管理システム (LMS) の一つである Moodle*¹は、オープンソースとして提供されている LMS であり、ユーザのニーズに合わせ必要なプラグインを開発し、機能を拡張することが可能です。一方で、プラグインの開発には一定の知識と経験が不可欠でもあり、ワークショップなどを通じて、その知識を習得することは重要な機会であると考えています。

そこで、今回、全国の教育機関での Moodle の保守・管理を行なっており、数々の Moodle プラグイン開発の経験を有している、中原敬広氏 (合同会社三玄舎*²) をお招きして、ハンズオン形式のワークショップを企画いたしました。ハンズオン形式とすることで、参加者自ら、実際に手を動かしながらプラグインの開発を学ぶことが可能であり、ワークショップ終了後には各自のテーマに沿ったプラグインの成果物を発表、批評し合うことで、参加者同士での知識交換を行うことが可能となります。また、今回は、プラグインの中でもブロックの開発を中心に行います。

本ワークショップは JSPS 科研費 21H04412 の助成を受けて実施されます。

概要

- 日時：2022年7月28～29日
- 場所：名古屋大学情報学研究科
- 講師：中原敬広氏 (合同会社三玄舎)
- 参加人数：5名程度
- 参加条件：各自の PC に Moodle4 をインストールしておくこと
- 目標：各自のテーマに沿った Moodle ブロックの開発

スケジュール

7月28日

15:00-15:30 趣旨説明

15:30-17:00 プラグイン開発環境の動作確認

7月29日

10:00-10:30 ブロックの概要説明

10:00-12:00 ブロック開発の基礎 (テンプレートを元に)

12:00-13:00 休憩

13:00-16:00 ブロック開発 (途中適宜休憩)

16:10-17:00 開発したブロックの発表・意見交換

問い合わせ：中村泰之 (名古屋大学大学院情報学研究科) nakamura@nagoya-u.jp

*1 <https://moodle.org/>

*2 <http://3strings.co.jp/>